

令和3年8月25日

鶴岡市教育委員会教育長 様

鶴岡市立荘内病院長

市内小中学校における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について
(緊急メッセージ)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の第5波の感染拡大は、これまでとは違い子どもへの感染を含め、感染力が非常に強いデルタ株が主流となっています。全国の感染者数は連日過去最高を記録し、首都圏では入院したくても入院できず、やむを得ず自宅療養をしている中で、お亡くなりになる方も出始めております。

荘内病院においても、県の要請に基づき確保しているコロナ病床がほぼ満床状態の日が続いており、首都圏と同じような状況になることも危惧されています。これまで学校が夏休みであるにもかかわらず、医療現場はすでに危機的状況にあり、まして学校が再開されるこれからの時期、学校内クラスターの発生など更なる感染拡大が懸念されるところです。

貴教育委員会でもコロナの感染防止対策にはしっかり取り組んでこられたとは存じますが、当院での医療現場のひっ迫状況や県内での感染状況などを踏まえ、なお一層の取組をお願いいたします。

つきましては、荘内病院として別記事項について要望いたしますので、ご配慮のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

担当

鶴岡市立荘内病院総務課

総務課長 今野

TEL 0235-26-5111 (内 6321)

- 1 部屋ごとのアルコール消毒液設置の徹底など、手指消毒がしっかりできる環境の整備
- 2 学校内での不織布マスク着用の徹底
- 3 学校給食の黙食の徹底
- 4 学校内における換気対策の徹底
- 5 当面の部活動の制限
- 6 修学旅行をはじめとした行事の開催時期の再考
- 7 応援練習など、声を発する活動での感染対策の徹底